

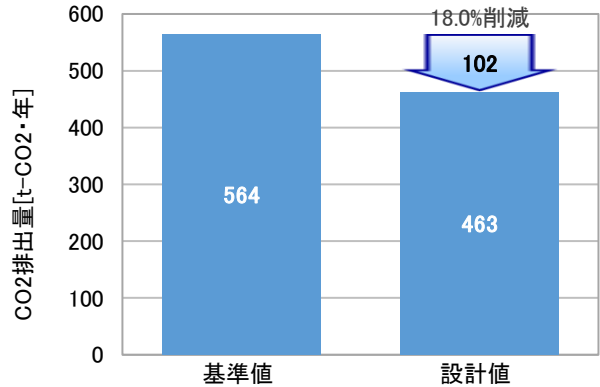
- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)神田御幸ビル建替工事

|                 |  |                      |  |
|-----------------|--|----------------------|--|
| 建物用途<br>建築物の所在地 | 事務所, 飲食店, その他(駐車場)<br>東京都千代田区神田小川町一丁目5番地1-12 | 敷地面積<br>建築面積<br>延床面積 | 880.84 m <sup>2</sup><br>753.41 m <sup>2</sup><br>8,032.91 m <sup>2</sup> : 計算対象 7,535.65 m <sup>2</sup> |
| 地域<br>竣工日       | 神田公園地域<br>2023年5月31日                         | 階数<br>構造             | 地上 10階 地下 1階<br>RC造, SRC造, S造  |

省CO2効果

|                   |   |
|-------------------|---|
| 削減率<br><br>18.0 % | 省エネルギー基準<br>基準一次エネルギー消費量 11,518.3 [GJ/年]<br>設計一次エネルギー消費量 9,445.0 [GJ/年]<br>BEI(設計値/基準値) 0.82<br><br>CO2排出量<br>基準値 564 [t-CO2・年]<br>設計値 463 [t-CO2・年]<br>削減量 102 [t-CO2・年]<br>削減率 18.0 % |
|-------------------|---|



省CO2対策の概要  
 Low-E複層ガラスで熱負荷を低減し、全熱交換器、全館LED照明、各種照明制御等の導入で省CO2を図った。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:各階トイレ、屋内階段、1階ゴミ庫、粗大ゴミ置場、B1階廊下)
- 明るさセンサ (範囲:2~10階事務室)
- スケジュール制御 (範囲:各階EVLホール、1階エントランス、2Fリフレッシュルーム、外構)
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮